

年度	2023
講義コード	15372
講義名称	病院経営学演習
科目英文名	
講義副題	
開講責任部署	総合人間自然科学研究科（修士課程） 医科学専攻
講義区分	
基準単位数	2.0
時間割	1学期: 集中講義, 2学期: 集中講義
講義開講時期	通年
配当学年	1
遠隔授業	対象
区分1	
区分2	
資格等	メディア授業科目

担当教員

氏名	所属
菅沼 成文	医学部

授業実施方法	主にオンライン同期型（全開講回数の過半数）、一部対面
--------	----------------------------

副題【SUBHEADING】

【テーマ（日本語）】(IN JAPANESE)	病院経営学演習
-------------------------	---------

オフィスアワー	
【OFFICE HOURS】	メール（nsuganuma@kochi-u.ac.jp）またはhmp4@kochi-u.ac.jpにて要予約。
学生相談場所	
【OFFICE LOCATION / ROOM 】	総合研究棟Ⅱ2階 環境医学教授室
履修希望学生に求めるもの	・病院経営におけるマネジメントの重要性を理解できる ・ヒト/モノ/カネ/情報/時間の経営5資源の視点から経営を考えることができる ・ケースディスカッションを通じて自分の考えをまとめ伝えることができる ・マネジメントが技術であることを理解できる
【PREREQUISITES / REQUIREMENTS】	

備考	履修条件があります。 医師、歯科医師、看護師、薬剤師、その他の医療従事者、事務職員、医療関連企業等の中で病院経営に関与している者（部署責任者、またはそれに準ずる者等）、今後関与する予定の者。
【NOTES ON CLASS ENROLLMENT】	レクチャーのような座学ではなく、答えのない問いに対する「考える力」が要求され、受講生の積極的な参加が要求されます。授業内容は受講生のレベルに応じて変更することがあります。 教員（菅沼、表）は医師免許を有する実務家教員 教員（表）は企業経営する実務家教員

カリキュラムチェックリスト【CURRICULUM CHECK LIST】

【授業科目の主題・目的(簡条書)】 (COURSE AIMS)	・病院経営におけるマネジメントの重要性を理解できる ・ヒト/モノ/カネ/情報/時間の経営5資源の視点から経営を考えることができる ・ケースディスカッションを通じて自分の考えをまとめ伝えることができる ・マネジメントが技術であることを理解できる
--	--

授業の到達目標【COURSE OBJECTIVES & CURRICULUM CHECK LIST】

授業科目の到達目標 (COURSE OBJECTIVES)	知識・理解 knowledge /understanding	思考・判断 thinking / judgement	関心・意欲 interest /eagerness	態度等 positive attitude	技能(技法)・表現 skill(technique)/expression
病院経営におけるマネジメントの重要性を理解できる	◎	◎	◎	◎	
ヒト/モノ/カネ/情報/時間の経営5資源の視点から経営を考えることができる	◎	◎	◎	◎	
ケースディスカッションを通じて自分の考えをまとめ伝えることができる	◎	◎	◎	◎	
マネジメントが技術であることを理解できる	◎	◎	◎	◎	

授業全体の概要 【SUMMARY】	医療経営をケース（事例）を通じて議論しながら学ぶ「ケースディスカッション」授業を実施します。具体的な経営事例を通じて絶対解ではなく関係者の納得解を創出するプロセスを経験します。
授業時間外の学習 【STUDENT PREPARATION & REVIEW AT HOME】	自己学習およびレポート作成
授業計画表（テキスト形式） 【LESSON PLAN】	医療経営をケース（事例）を通じて議論しながら学ぶ「ケースディスカッション」授業を実施します。具体的な経営事例を通じて絶対解ではなく関係者の納得解を創出するプロセスを経験します。レクチャーのような座学ではなく、答えのない問いに対する「考える力」が要求され、受講生の積極的な参加が要求されます。授業内容は受講生のレベルに応じて変更することがあります。 1）オリエンテーション 2）病院経営概論 1 3）病院経営概論 2 4）人材マネジメント 1 5）人材マネジメント 2 6）人材マネジメント 3 7）戦略構築 1 8）戦略構築 2 9）総合経営 1 10）総合経営 2 11）総合経営 3 12）まとめ 上記 1 2 項目に関して実時間22.5時間（15コマ相当）を要して授業を行う。 本科目は週末セミナー（土日利用）で集中的に開講しています。 講師の都合等で毎年、開講日は、変動しますので、開講日に受講できるか確認し、履修登録をしてください。 また、本科目は、「四国病院経営プログラム（履修証明プログラム）」履修生も受講する科目です。プログラム履修生にとっては必修科目となっています。 https://www.kochi-u.ac.jp/kms/koudo/index.html

教科書・参考書 【COURSE TEXTBOOK / REFERENCE	医療職が部下を持ったら読む本（日経BP、裴 英洙著） 医療職が部下に悩んだら読む本（日経BP、裴 英洙著） 医業経営を“最適化”させる36メソッド（医学通信社、小松大介著）
---	---

成績評価の基準と方法【GRADING POLICIES/CRITERIA】

評語	評点	基準
秀	90点～100点	到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握し、標準的に達成している水準をはるかに上回る成績
優	80点～89点	到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握し、標準的に達成している水準を上回る成績
良	70点～79点	到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握し、所定の課題について活用していると判定でき、標準的に達成している水準程度の成績
可	60点～69点	標準的に達成している水準を下回るが到達目標に示した知識・技能・考え方などを理解・把握していると判定できる成績
不可	59点以下	到達目標に示した知識・技能・考え方などが理解・把握できておらず、単位修得にふさわしくないと判定できる成績

成績評価の基準と方法	
【GRADING POLICIES/CRITERIA】	出席点40％＋クラスでの発言点60％

パソコン必要度【NECESSITY OF PCs】

【パソコン必要度】	授業中に必要（1-2回程度必要、但書無し）
（NECESSITY OF PCs）	授業時間外学習に必要（1-2回程度必要）
【コメント】	
（COMMENTS ON PCs）	同期型オンラインの授業が主となります